

なか

平成16年
12月10日発行
2004
No.559



お茶の
お味は
いかが
ですか？

那珂町の誕生を1か月後に控えて……………	2
那珂町・瓜連町の合併⑫……………	6
平成16年度那珂町表彰式典……………	8
褒章、叙勲 受章おめでとうございます……………	9
町歴史民俗資料館だより「水鳥」……………	10
横手市で友好都市提携調印報告会……………	13
公民館まつり2004……………	14
ラウンドUPなか・フォトレポート……………	16
みんなのひろば……………	20
表紙説明……………	24



立原翠軒の考古遺墨

江戸時代の水戸藩の儒学者立原翠軒の書とその息子杏所の画が記された一幅の掛け軸

門部に住む勝山利衛門は、北酒出に土地を買い居を移しました。寛政10(1798)年、庭を掘ったところ数種類の土器が発見され、掛軸にはそのあらままと、杏所が写した出土土器が書き記してあります。

所在地 那珂町北酒出
所有・管理者 勝山修身
指定年月日 昭和53年2月15日
寸法 137 × 27.5cm

松岡・南・三郡省図

旧水戸藩領内の地理と歴史について詳細に書かれた地図

おお え こう あん
大江廣安(身分不詳)が享和2(1802)年、松岡・南・太田の三郡を領していたときに、領内巡行袖間の備えとして管内の省図を作成させたものといわれています。

所在地 那珂町戸崎
所有・管理者 綿引義長
指定年月日 昭和59年12月14日
寸法 136 × 79.7cm



那珂町の指定文化財

町指定文化財の中から絵画と古文書の4点をご紹介します。

水鳥

第10号

町歴史民俗資料館だより

七福神図

絵馬1面 杉板製

「所願成就之所 願主 田口 □ 元禄拾四辛巳吉祥日」という銘があり、元禄14(1701)年「田口 □」が鹿島神社に奉納したものです。

図絵は、音楽を奏でる恵比寿・大黒天・毘沙門天・弁財天・福祿寿・布袋和尚・寿老人の七福神と、鶴亀などがみんな一緒に楽しんでいる様子が描かれています。那珂町最古の絵馬と思われます。

所在地 那珂町門部
所有・管理者 鹿島静神社 海野一郎
指定年月日 平成9年5月19日
寸法 94 × 180cm





三十六歌仙図

絵馬36面 桐板製

鹿島神社は、安政4(1857)年、徳川齊昭の命により現地に創建されました。

絵馬は、文久2(1862)年8月、菅谷在住の氏子72人が奉納したもので、1面裏に、「文久二年枝川住画工愛蓮斎」と書かれてあります。

所在地 那珂町菅谷
所有・管理者 鹿島神社 和田力男
指定年月日 平成9年5月19日
寸法 (一面)66×35cm

歴史民俗資料館展示解説

7

「昔の暮らしコーナー」から昔懐かしい道具の紹介

①ネコゴタツ

今でも使われている電気ゴタツの原型。黒い器の中に熱した炭を入れて、ヤグラに布団を掛け暖をとりました。

②角火鉢

火鉢には、陶器でできたものや真鍮でできたもの、形も丸いものや直方体などいろいろなものがありますが、展示品は木製の立方体。ネコゴタツと同様、熱した炭を利用して暖を取る道具です。

③オヒツ

カマドで炊いたご飯をカマから移して保管しておくための容器。木製のため、ご飯の余分な水分を吸収するので、おいしく保管することができました。

④洗濯板とタライ

洗濯するための道具。タライに水を張り、洗濯物を板の波状部分にこすりつけて汚れを落としました。冬は水も冷たく、一枚一枚洗濯するのは大変な仕事でした。

⑤炭火アイロン

上部が開閉できるようになっていて、そこから熱した

炭を入れてその熱でアイロンをかけました。また、後部に小窓があり、窓の開き具合を調節することでアイロンの温度調節もできました。鉄製のため、ずっしりとした重さがあります。

⑥昔のおもちや体験コーナー

当館では、随時ベーゴマ・ケン玉・おはじき・メンコなど昔懐かしい玩具で遊べる体験コーナーを設けています。遊び方が分からないときには、係員が丁寧にご指導します。

■昔の暮らしコーナーは、全て町内のみなさまからの寄贈品です。使われなくなった古い道具がありましたら、ぜひ資料館にご連絡ください。(保存状態その他諸事情により、お引き受けできない場合もありますのでご了承ください。)

問い合わせ

町歴史民俗資料館

☎297・0080

